弟子たちの訓練

会期 4: 弟子訓練とは何か?(2C)

ロン・ライブリー、M.Div.、M.A.による提供 – BiblicalMentoring.org(学問).

ステップ1:開会の祈り

ステップ2: 各人が記憶の節を引用します: ヴァース: **ヨハネ15:8**

8 これによって、わたしの父は栄光を得られる。あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることが証明される。

ステップ3:*聖書の章全体または一部を読み、議論する* ***– ヨハネ15章***

ステップ4*:* 個人申請やグループディスカッションのための質問:

一. キリストの命令による繁殖とは、他者の中に神の満ちたものを繁殖させることを意味する。それは訓練者にとってどのようなものなのか?訓練生は?

二. 聖書は、ぶどうの木(または弟子)が実を結かなかった場合(他の弟子を繁殖させる)場合に何が起こるかを明確に示しています。実をつけるぶどうの木では何が違うのでしょうか?

三. BiblicalMentoring.org「繁殖弟子の訓練」(弟子を他者に導くための訓練)についてです。現在、誰かに別の弟子を作るための訓練をしていますか?

四. 神は御国を拡大する最良の方法として弟子制度の過程を選びました。なぜこの命令や使命に従う者がこれほど少ないと思いますか?

五. 一対一の弟子訓練は遅い方法のように見えますが、時間が経てば大きな成果が出る証拠を見てください。

ステップ5*:本の内容を読んで議論してください:*

著者キース・フィリップスによる第2c章:

繁殖

キリストは弟子たちに、自分の中で見出した満ちた命を他者にも再現するよう命じられました(ヨハネ15:8)。彼は「わたしのうちに実を結まない枝はすべて[父が]取り除く。実を結ぶ枝は必ず剪定され、より多くの実を結ぶように」(ヨハネ15:2)と警告されました。

成熟した弟子は、他の信者に神に喜ばれる生き方を教え、他者を教えるために他者を訓練できるように備えなければなりません。人は自分自身の目的ではありません。すべての弟子は過程の一部であり、神が繁殖を通じて王国を拡大するために選んだ方法の一部です。これはキリストが人を弟子にし、弟子を作るよう命じられたからです(マタイ28:19)。

神は福音を広め、王国を築くために望むどんな方法でも選べたはずです。ギリシャ語がその帝国の滅亡後も世界の共通言語であったのは偶然ではありません。ギリシャ語には真理を伝えるのに理想的な微妙なニュアンスがあります。

また、既知の世界を結ぶローマ帝国の街道は戦車を運ぶためのものだったかもしれませんが、キリスト教の福音こそが最も価値のある商業でした。

神がギリシャやローマを無意識のうちに福音を広める道具として用いたように、キリストの誕生以前に印刷機やラジオ、さらにはテレビを発明させることができたでしょう。イエスは著名な作家であり、ラジオ聖書教師であり、最初のテレビ伝道者であったかもしれません。神の選択肢は限られていませんでした。

しかし、これらの洗練された方法を採用する代わりに、イエスは弟子道を選びました。彼は小さな男たちを個人的に訓練し、他の者を教えるために備えさせました。彼は彼らに弟子を作るよう命じました。

正直に言うと、最初はキリストの知恵に疑問を持ちました。表面的には、個人へのこの投資は遅すぎるように見えました。イエスは十二人の人を弟子にするのに3年かかり、そのうちの一人が失敗しました。

3年で一人の人を十分に育てて、他の人も私と一緒に訓練できるなら幸運だと思っていましたが、そのままではロサンゼルスのゲットーにいる200万人の人々に一歩も影響を与えられないでしょう。せいぜい一生で弟子を育てるのは16人だけです。それで何の意味があるでしょうか?私の罪は、神の知恵と主権を疑ったことです。

しかし弟子訓練を学ぶ中で、神はしっかりとした効果的な王国を築く方法を選んでおられました。それはマスタードシードのように小さく始まりますが、世界中に人から人へと広がるにつれて急速に成長します。神の教会は静的な構造ではなく、動的な運動となるでしょう。弟子訓練こそが、神が望む信者の量と質の両方を生み出す唯一の方法です。

数学的には問題ありません

40億人以上の人々に福音を届けることを想像できますか?大宣教命令を果たすというこの任務はあまりにも圧倒的で、先見の明を持つ者でさえ圧倒されて何もしなくなるかもしれません。しかし聖書はメッセージブックであると同時にメソッドブックでもあります。そしてキリストの方法は弟子を作ることです。

ゲットーに来たとき、私は伝道に情熱を持っていました。初日に一人をキリストに導いたとしましょう。その後、その年の残りは毎日別の人をキリストに導きました。年末までに365人を主のもとへ導いたことになります。もしこれを32年間続ければ、11,680人に達していたでしょう。かなりの偉業です!

一方で、最初の年にキリストにたった一人しか接触できなかったとします。しかし今回は、彼を1年間弟子として導き、キリスト教信仰にしっかりと根ざし、別の人に届き弟子を導く能力を身につけました。翌年、私たち二人はそれぞれ一人ずつさらに出会い、その二人を訓練して他の人を訓練しました。これを32年間続ければ、4,294,967,296人の弟子が生まれ、世界の人口に相当します!(表1参照)

私は当初のためらいについても話しました。しかし今、私の興奮を共有したいと思います。もしロサンゼルスの現スタッフ一人ひとりが2年に1人を非常によく弟子に導き、その弟子が他の弟子を指導できるようにすれば、32年でロサンゼルスのゲットー全体、200万人に到達できるでしょう。つまり、32年で16人に投資すればよいということです。それは管理可能な課題です。

弟子訓練はゆっくり始まりますが、長い目で見れば霊的増殖は加算よりも同じ時間ではるかに多くの人に届きます。

大宣教命令は実現可能だ!

(pp.20b-24a)

次のページの表1を参照してください

表1
弟子訓練と伝道の比較

年	伝道者	弟子
1	365	2
2	730	4
3	1,095	8
4	1,460	16
5	1,825	32
6	2,190	64

7	2,555	128
8	2,920	256
9	3,285	512
10	3,650	1,024
11	4,015	2,048
12	4,380	4,096
13	4,745	8,192
14	5,110	16,384
15	5,475	32,768
16	5,840	65,536
17	6,205	131,072
18	6,570	262,144
19	6,935	524,288
20	7,300	1,048,576
21	7,665	2,097,152
22	8,030	4,194,304
23	8,395	8,388,608
24	8,760	16,777,216
25	9,125	33,554,432
26	9,490	67,108,864
27	9,855	134,217,728
28	10,220	268,435,456
29	10,585	536,870,912
30	10,950	1,073,741,824
31	11,315	2,147,483,648
32	11,680	4,294,967,296

ステップ6:個人的な祈りの願いを共有し、それぞれがお互いの願いを祈ります。

出典:キース・フィリップス博士著『The Making of a Disciple』。フレミング・H・レヴェル社出版、1981年。ISBN 0-8007-1181-5。ロバート・E・コールマンによる序文。内容(勉強問題を除く)は本書から抜粋し、改訂は加えていない。

改訂20261011